

「日吉・胡麻 両駅の歴史を祝う」

〔8/14 日吉駅《旧殿田駅》、胡麻駅開業100周年記念式典〕

日吉駅、胡麻駅の開業100周年を祝う記念式典が日吉町生涯学習センター広場で開催（日吉町地域自治振興会、各駅100周年記念事業実行委員会主催）。小林敏雄自治振興会長の式辞に続き、西野公庸さんの寄贈により設置したD51型蒸気機関車の動輪モニユメントの除幕を行い、園部以北の複線化に向けた活動の決議がされました。また、胡麻駅は8月14日、日吉駅は22日に駅周辺で記念事業が行われ多くの人でにぎわいました。



▲モニユメントの除幕を行う関係者（JR 鍼灸大学駅前広場）

「おいしくなあれグリーンパワー！」

〔7/16 八木中央幼児学園お泊り保育〕



▲野菜たっぷりのカレーの出来上がり

八木中央幼児学園のお泊り保育が行われ、5歳児46人が参加。園児はまず夕食のカレーづくりに挑戦しました。園庭で育てたオクラ、ゴーヤ、かぼちゃなどの野菜を慣れない手つきで調理。火にかけて鍋に向かって「グリーンパワー！」と叫んでおいしくなるよう気持ちを込めました。この日を楽しみにしていた子どもたちは笑顔いっぱい「今日は仮面ライダーのパジャマ持ってきたんやで」と自慢げに話してくれる子もいました。夜はキャンプファイヤーと花火で友だちと過ごす楽しい夜を満喫しました。

「かわいいエコバックでエコ生活」

〔7/26 美山かやぶき美術館夏休み体験講座〕



▲どんなデザインにしようかな

美山かやぶき美術館で27人の小学生が布製のエコバック作りに挑戦。この体験講座は、織物造形作家の上田恭子さんとガラス作家の山本佳子さんを講師として実施しました。薄いゴム製のシートをハートや鳥、魚などの形に切り取ってスタンプを作り、顔料を付けてぺたぺたとバックに模様を描きました。「これ何に見える？」「ここに名前を書くわ！」と友だちと話しながらオリジナルエコバックが完成。昼食は食生活改善推進員さん手作りの夏野菜たっぷり「とびつきりカレー」をみんなで食べました。

「100周年記念特別展 9月26日まで」

〔8/1 鉄道く果てしなく続く路〜夏季特別展・ミニSL運転会〕

日吉町郷土資料館でミニSL運転会が行われ、家族連れら200人あまりが、かやぶき民家の前を列車が走る懐かしい雰囲気を楽しみました。このイベントは、京都一綾部間開通100周年を記念して文化博物館・郷土資料館で開催している展示会関連イベントの一つ。南丹市立文化博物館では京都一園部間、日吉町郷土資料館では園部一綾部間を中心に、丹波地域の鉄道の歴史を振り返り、建設から現在までを模型や写真など多様な資料で紹介しています。9月26日（日）まで開催中です。



▲帽子もバッチリ、子ども運転士